

リーブラ便り

2010年7月 VOL. 15



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

目次

1. フォーラムを終えて
館長より挨拶
2. 講座のご案内と報告
3. フォーラムの報告
4. 国立女性教育会館
研修報告パート2
5. 心のサポートルーム

★別紙 新着図書ご紹介
特集 夏休みKIDS特集



前夜祭 上野千鶴子氏 講演

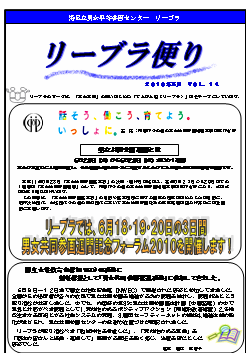


主講演 辛淑玉氏 講演

6月18日、19日、20日に男女共同参画週間記念フォーラム2010が開催されました。前夜祭を含め、2つの講演会と企画者が趣向を凝らした講座・展示が行われ、男女平等参画について改めて原点に戻り、考える機会となりました。



リーブラ便り 変わりました!



リーブラ便りは、今までの講座案内や事業報告に加えてより一層内容を充実させるために構成を変更いたしました！是非、リニューアルの感想をスタッフにお聞かせ下さい！！

男女共同参画週間記念 フォーラム2010成功裏に終了

6月18日の前夜祭を皮切りに20日までの3日間、リーブラの周辺ではフォーラムののぼりがはためきました。3日間で延べ622人の来場者が、講演に、講座に参加されました。

リーブラの男女平等推進団体を中心に企画、運営されるフォーラムでは団体の皆さんの日頃の活動や男女平等・共同参画に対する問題意識を区民の皆さんと共有し「全てのひとが性別にとらわれず、自分らしく豊かに生きるため」様々な観点から問題提起がなされました。問題のあるエリアは広く、そして根も深く、男女平等・男女共同参画は一朝一夕には実現できないことではありますが、フォーラムのテーマが示すとおり、男女平等の

社会は「私」=区民の皆さん一人ひとりが行動ことで実現できます。今回のフォーラムが、皆さんの行動のさらなる広がりとなることを期待しています。

これからも、リーブラのスタッフ一同、男女共同参画社会を実現できるよう、団体や区民の皆さんと一緒に努力してまいります。企画委員、実行委員としてご活躍いただいた皆さん、港区の職員の皆さん、ありがとうございました。そして、今後もよろしくお願いいたします。

最後に、今後もたくさんの方がリーブラに訪れ、男女平等・男女共同参画について関心をもち、変化への一歩を踏み出して下さることを心から願います。リーブラ便りをお読みいただいている皆さん、リーブラのことをお友達やお知り合いにぜひご紹介ください。

(館長 横井真智子)

7月23日(金)
7月31日(土)

近日開催

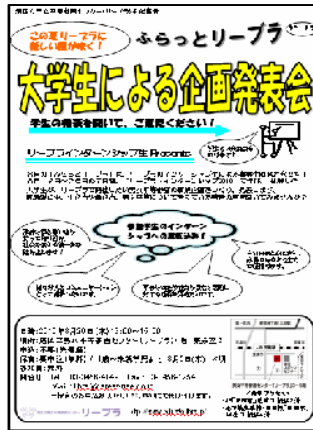
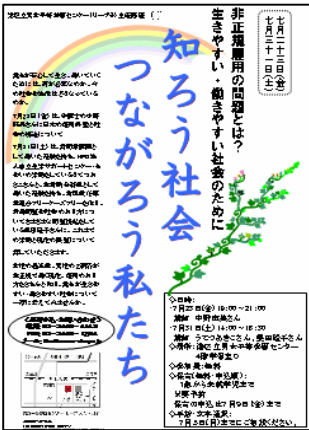
詳しくは下記の講座案内へ

知ろう社会 つながろう私たち

知ろう社会
つながろう私たち

インターンシップ
Presents
「ふらっとリーブラ8月」

事業報告
「ふらっとリーブラ6月」



6月30日(水)、リーブラ主催講座「ふらっとリーブラ」(略して「ふらり」)6月～映画の巻 日本の女性映画監督特集～を行いました。上映後は希望者の方と映画の内容や男女平等の歴史について話し、交流することができ1大変有意義な機会となりました。

講座に対するアンケートの結果は、とても良かった61%、良かったが29%でした。今後も気軽にご参加いただき、男女平等について共に考える講座をみなさまと作っていきたいと思います。

<第1回>
日時：7月23日(金)
19:00～
講師：中野麻美さん

<第2回>
日時：7月31日(土)
14:00～
講師：うてつあきこさん
栗田隆子さん

場所：4階 学習室C
参加費：無料

日時：8月26日(木)
13:00～15:00
場所：4 集会室3

参加費：無料
事前申込：不要
保育：要予約

1歳～未就学児まで
(8月5日締切)

女性は労働力人口のうち41.5%を占めながらも、雇用形態別にみた役員を除く雇用者(非農林業)の割合では、2004年以降、非正規の職員・従業員が過半数を超えています(『平成21年版男女共同参画白書』)。

男性の2割弱も非正規で働く現在、改めて日本の雇用形態や社会構造とそこから生じる問題について学び、新しい社会や働き方を求めて活動している人たちの話を聞いて、生きやすい・働きやすい社会について考えてみませんか。

リーブラでは、8月に就業前の学生を対象に、インターンシップを開催します。学生は、センターの受付就業体験や人生の先輩との座談会、男女平等参画基礎講座の受講、港区役所や港区の企業、NPO法人などへの取材体験を通して、男女平等について考え、さらに、自分たちの手で事業の企画を立案します。

8月26日は、このインターンシップの最終日。学生たちは、ふらっとリーブラの会場で企画の発表を行います。ふらっとリーブラに参加して、インターンシップ生と交流しませんか。

今回上映した映画のDVDは全てリーブラ図書資料室にて閲覧・貸し出し可能です。

『THE ダイエット!』
『30年のシスターフッド』
『三池 終わらない炭鉱の物語』



2010フォーラム 講演・報告会

男女平等の原点へ！

今年のフォーラムの主講演は、『差別と日本人』や『せっちゃんのごちそう』など多数の著書があり、人材育成コンサルタントとして活躍中の辛淑玉さんを講師に迎えました。参加者とかけ合いをしながら進んだ辛さんの楽しくパワフルな語りの中に、社会や個人を見る深く広い視点が示され、時間があっという間に過ぎていきました。

辛さんは、セクシャリティ、アイデンティティ、ジェンダー、民族、障害など、異なる立場の人々が、どのような思いをしているか、どのような社会であったら住みやすいのか、具体例を示しながら話してくれました。「男女」という枠組だけでは収まりきれない異なる立場・違う考えの人々が、ともに暮らしていく社会を一緒に考えていくという、まさに港区男女平等参画行動計画の「すべての人が人権を保障され、性別によって差別されずに、一人一人の人権がかけがいのないものとして尊ばれる社会の実現を目指して」という基本精神に合致した内容でした。

辛さんが示した視点は、一人ひとりがさまざまな立場性と複合的なアイデンティティを持つ私たちが、社会でともに生きていくために不可欠な、「他者」への想像力・共感力を持つことを促します。この視点は、性別のみに個々の人生を押し込めないで、すべての人の多様な生き方と人権を保障することを訴え、そこから社会のあり方を考える男女平等の原点と言えるものでしょう。

講演が、参加者に質問を投げかけては一人ずつ指して 答えを聞いていく形式だったために、参加者の中には答えにつまる人、自分なりの答えを探す人、いつ当たるかどきどきする人など、良い意味

での緊張感も漂ってました。

今回知った視点を一人ひとりが身につけ、自分のこととしてとらえ、自分にできること、誰かと一緒にできることを考え、行動していけば、社会は確実に変化していくでしょう。

6月19、20日の2日間でリーブラの男女平等推進団体が企画・実施した各講座では、他国の社会制度、介護、グローバリズム、ポルノグラフィ、宗教、男性の料理・子育て、ワークライフバランス、DV、体操、ダンス、消費、戦争、地域など、多様なテーマが取り上げられました。女性の地位の向上と男女平等参画社会の実現に向かって、多くの人の思いが花開いたフォーラムでした。

今年の成果と課題を日々の学びと活動につなげるための「場」を、地域の拠点施設としてリーブラがより多く提供できるように努力していきたいと思います。

(リーブラ/コーディネーター)

港区男女平等参画行動計画 策定記念講演 「男女共同参画」はどこに行く？ ～これまでとこれから～ 講師：上野千鶴子先生

区は平成22年3月に男女平等参画行動計画を改定しました。新たな計画のスタートにあたり、改めて、計画の背景にあるものを区民の皆さんと行政で確認、共有したいという思いから、記念講演会を企画しました。

上野先生の講演は、CEDAWの勧告に始まり、国内法の整備状況、性暴力について、人権の課題、労働・雇用の課題と、グループ感溢れる論理展開で聴衆を引き付けます。特に、非正規雇用とジェンダーの関係については、鋭い分析をわかりやすくお話いただきました。そして、最後は、一人ひとりが他者と助け合い、繋がることの重要性について考えさせられ、自分の人生と社会を見つめ直し、「頑張ろう」という気持ちが湧いてくるご講演でした。

アンケート結果としては、「こ

うしたテーマになじみの薄い私にもよく理解できた」「心に響いた」「自分の生活に思いをきたし、身近に感じた」等の声が寄せられ、84%の方が「とても良かった」と評価していただきました。

港区男女平等アシストプラン 報告会 「女性のためのDIY入門」

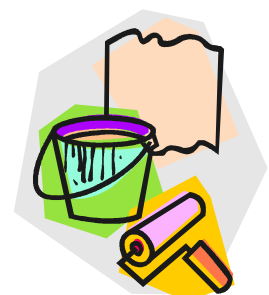
「アシストプラン」とは、男女平等参画社会の実現のために、何か具体的な行動を起こそうと考えている区民や団体に対して、区が助成金を交付するという形で応援する制度です。今回は、平成21年度の助成対象事業「女性のためのDIY入門」の報告です。約半年、延べ26回にわたる講座の概要が報告されました。

内容としては、「土壁体験」「歯と口腔のセルフ・ケア」「左官の理論と実践」「ふすま・壁紙・天井のはりかえ方講義、ふすまの張替え実習」「漢方の話」「木工宝石箱作り」等です。

事業の効果としては、長期間の講座であったので、人生のエポック的な出来事を共有し、励ましあう関係ができた。そのため、この事業の理念を広めるきっかけづくりができたこと等が挙げられました。

講評としては、究極のDIYは自分の人生は自分で創ることという発想は共感を呼ぶものであること、長期間の連続講座の実施は、市民ならではのものであり、生活に役立つものが多々あったこと、今回の取組みを集団的な力とするためには、蓄積した体験や関係性を、今後どのように継続していくかが課題であること等が挙げられました。

(港区/人権・男女平等参画担当課長 若井世台子)



国立女性教育会館研修報告
 パート2
 第3次男女共同参画基本計画
 (中間整理)の特徴

今年第3次男女共同参画基本計画が策定される年です。年末までに最終となる基本計画には以下の新たな重点分野が追加されることになるようです。

- ①男性、子供にとっての共同参画
- ②貧困など生活上の困難を抱える人々が安心して暮らせる環境整備
- ③科学技術・学術分野の共同参画
- ④防災、環境、その他地域における共同参画の4つです。

これまで根拠法が無く、センターの役割や位置づけについて明確に述べられていなかった点も改善され、センターに関する記述も増えているのが特徴といえるようです。

リーブラ相談室レポート
 ～平成21年度の相談から～
 ～くその2～

昨今の経済、雇用環境の急激な社会変化を背景に、経済面において、生活に対する困難や不安を多くの相談者がかかえていることがわかりました。また、厚生労働省の「国民生活基礎調査」(平成19年)においては、ほとんどの年齢層で男性に比べ女性の相対的貧困率が高く、その差は高齢期になるとさら広がるのが明らかになっています。

これらの社会のひずみに、女性がいちじるしく影響を受け、職場や家庭で行き詰まっていることが手に取るように感じられた一年でした。

リーブラ相談室は個人の抱える悩みに社会が及ぼす影響を捉える視点を持ち、支援を行っていきたくと考えています。

心のサポートルーム

リーブラ相談室では、さまざまな相談を受け付けています。仕事のこと、自分自身の生き方・働き方、夫婦や親子関係、子育て、離婚、ドメスティック・バイオレンス、デートDV、職場でのセクシュアル・ハラスメントなど、「こんなことを相談してもいいのかな?」など迷ったら、まずはお電話ください。カウンセラーが専門的見地からサポートします。相談は無料、電話相談も可能です。なお、面接相談はご予約ください。

＜開室曜日・開室時間＞

- 火曜日 16:00～20:00
- 水曜日 10:00～16:00
- 金曜日 10:00～16:00
- 金曜日 18:00～21:00

※受付は、終了の1時間前まで

相談室(直通電話)

03-3456-5771

＜男女平等関連情報＞ ～世界の動き、日本の動き、そして私たちにできること～



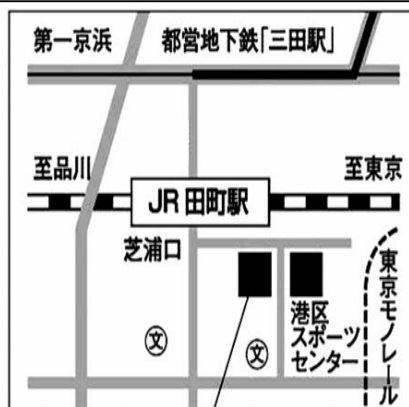
女性差別撤廃条約が採択されてから30年が経ち、「21世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付け」られた男女共同参画社会基本法が制定されてから10年。日本の男女平等はどこまで進んだのでしょうか。

2009年7月、国連女性差別撤廃委員会(CEDAW)において、日本の女性差別撤廃条約実施状況の第6回報告が審議され、日本審査の総括所見では、「条約のすべての条項を系統だてて実行するという政府の義務を果たすよう、あらためて求める」19項目にもわたる包括的な勧告が行われました。

7月11日には参議院選挙が行われましたが、国政選挙では常に、時流の中で中心となる特定のトピックに議論が終始してしまう傾向(今回は消費税の問題といったように)があるように感じます。CEDAW勧告の最大の焦点である民法改正について、今後国政に注目し、日本における男女平等の実現のために私たちができることを考えていきたいと思います。

2010年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○ …講座 × …休館日



男女平等参画センター「リーブラ」3～5階

発行元	港区立男女平等参画センター リーブラ
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
TEL	03-3456-4149
FAX	03-3456-1254
HP	http://www.minatolibra.jp/
施設利用時間	月～土曜日 9:00～21:30 日曜日 9:00～17:00 *祝日はその曜日に合わせての開館となります。
窓口受付時間	月～土曜日 9:00～20:00 日曜日 9:00～16:00
休館日	・年末年始(12/29～1/3) ・臨時休館日(8/1,15,9/12,2/6,20)

発行日:2010年7月17日



今月のおすすめ図書



今月の新着図書数 27 冊



『ジェンダーで学ぶ言語学』 中村桃子編

一人称や二人称、動詞の語尾など、日本語の中には多くの「女／男ことば」があり、それは「正しい」とされてきました。本書では「正しい女／男ことば」が成立した歴史的状況や、現代の私たちが使うことばが「性」やそれを取り巻く社会の制度や認識をどのように作り上げ、あるいは変えていくのかがさまざまな事例によって説明されています。



『働く人のための「読む」カウンセリング—ピープル・スキルを磨く—』 高山直子

燃え尽きない働き方、心の疲れに気づくポイント、ハラスメント被害に巻き込まれた時にできることなど、職場での悩みにこたえてくれます。仕事と人間関係に疲れのないためのコミュニケーションのヒントも学べる内容ですので、読んでいるうちにカウンセリングを受けた時のように気持ちが楽になるかもしれません。働いている人はもちろん、これから働く人や学生にもお勧めします。



『すーちゃん』 益田ミリ

「今のままの自分は嫌だけど、なりたい自分もわからない。あたしゃどうしたらいいわけ？」日常生活の中での不安やイライラ、焦り……。のほほんとしたタッチながら、30代女性の切なさ、正直な気持ちをリアルに描いています。他人と自分を比べたり、他人の評価を気にしたり、そんな自分に疲れることのある方に。明日もがんばろうかな、と思わせてくれるマンガです。



新着図書のご案内



渡辺みえこ	『語り得ぬもの 村上春樹の女性(レズビアン)表象』	福岡大学人文学部歴史学科西洋史ゼミ	学生が語る戦争・ジェンダー・地域
ファティマ・メルニーシー	ハーレムの少女ファティマーモロッコの古都フェズに生まれて	フリーターズフリー	フェミニズムはだれのもの？ —フリーターズフリー対談集—
松井やより	愛と怒り闘う勇気—女性ジャーナリストいのちの記録	新川てるえ	シングルマザー生活便利帳
安達 倭雅子	子どもと親と性と生	高山直子	働く人のための「読む」カウンセリング
女たちの現在を問う会	高度成長の時代 女たちは	グループウイズネス	親と教師のためのガイド(性虐待を生きる力に変えて)
宮坂順子	「日常的貧困」と社会的排除	金井美恵子	彼女(たち)について私の知っている二、三の事柄
沢部ひとみ	百合子、ダスヴィダーニヤ—湯浅芳子の青春—	桐野夏生	東京島
松浦理英子	おカルトお毒味定食	絲山 秋子	ダーティ・ワーク
神田香織	乱世を生き抜く語り口を持って	益田ミリ	すーちゃん
DOG	子どもが語るAID	益田ミリ	結婚しなくていいですか
タニ・バーロウ	モダンガールと植民地的近代—東アジアにおける帝国・資本・ジェンダー	ダイアナ・コールス	アリーテ姫の冒険
石原郁子	女性映画監督の恋	オラリー・ワッチャー	こんなときはノー！といおう
中里見博	憲法24条+9条—なぜ男女平等がねられるのか	在日の慰安婦裁判を支える会	オレの心は負けてない(DVD)
中村桃子	ジェンダーで学ぶ言語学		

夏休みKIDS特集

リーブラ図書資料室所蔵、お子さんにおすすめの図書を紹介しています。
この夏、お子さんと一緒に読んでみませんか？

幼児書



『タンタンタンゴはパパふたり』リチャードソン&パーネル

ニューヨークのセントラル・パークの中にある動物園で生まれたペンギンのタンゴ。タンゴの卵をかえるように交代で温めたのは、ロイとシロという二羽のオスでした。本当にあったペンギンの家族のお話です。



『とうさんはタツノオトシゴ』エリック・カール

タツノオトシゴは、子育てをするのはお母さん魚ではなく、お父さん魚です。透明のシートに描かれた海の草をめくると、きれいな絵が出てきてビックリ！読んで、見ても、楽しめる絵本です。

児童書

『こんなときはノー！といおう』オラリー・ワッチャー

4話の構成で性暴力や性被害から自分自身を守るため、子どもと大人が基本的な考え方や対処法を知ることができる絵本です。問題が起きたときに、大人が子どもにどのように関わるか考えてみませんか。

『アリーテ姫の冒険』ダイアナ・コールス

「女はやさしく、かわいいのがいいんだ。かしこくなんかいいほうがいい！」と考える王様は、宝石とひきかえに娘のアリーテ姫を悪い魔法使いと結婚させてしまいます。アリーテ姫の運命は？



中高生向け

『オンナらしさ入門(笑)』小倉千加子

「女らしさ」って空気を読んで、周りに合わせること？「あなたを幸せにできるのは、あなた自身なのです」、「王子様がやってこなくても大丈夫」。そんな強いメッセージに勇気をもらえます。



『もうひとつのノーベル平和賞 平和を紡ぐ1000人の女性たち』

1000人の女性たちを2005年のノーベル平和賞に世界各地から推薦しようと、2003年に「1000人のピースウーマン・プロジェクト」が発足しました。困難な状況で平和のために活動し、新たな道を創り出してきた女性たちが150か国から選ばれ、紹介されています。



リーブラ図書資料室のご案内

- 図書館システム導入により、港区内の図書館資料の貸出・返却ができます。
- 図書資料室では、男女平等参画・ジェンダー関連の図書資料（絵本・図書・ビデオ・DVD・行政資料など）を、幅広く収集しています。
- 一回に10冊まで貸し出し可能です。
- 利用登録が可能な方：東京23区在住・在勤の方（証明書が必要です）。
- 開館時間 月曜～土曜 9時から20時まで
日曜 9時から16時まで
※リーブラ貸室業務の時間とは異なります。

